

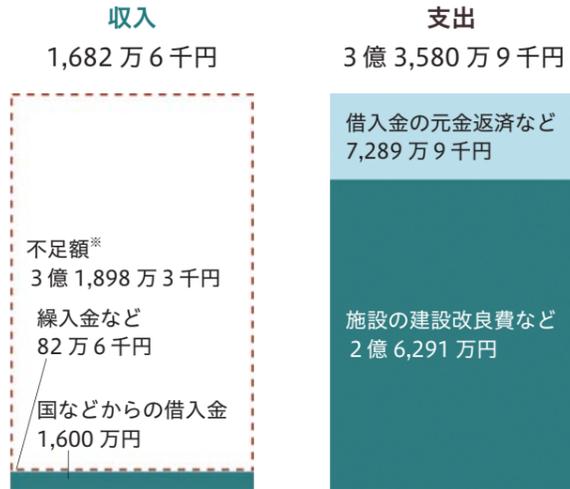
# 令和4年度 水道事業・公共下水道事業 特別会計決算報告

水道事業の当年度純損益は、8,170万円の黒字でした。人口減少などで今後も水道料金の増収は見込めないことから、より一層の経営効率化を図ります。  
 公共下水道事業の純損益は、1億2,379万円の赤字でした。主な原因は、令和2年7月豪雨で下水道処理施設7カ所が被災し、災害復旧事業費が増えたことです。

## 水道事業

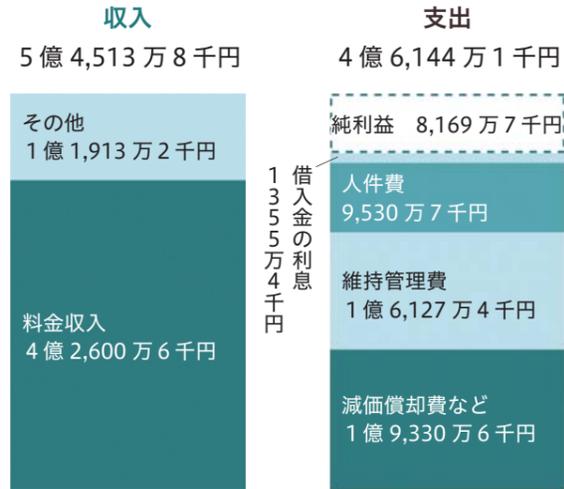
### 水道施設を整備するための経費と財源

〔資本的収支〕(税込み)



### 1年間の営業活動の経費と財源

〔収益的収支〕(税抜き)



借入金の利息  
13,555万4千円

令和4年度 土手町配水管改良工事 3,549万7千円



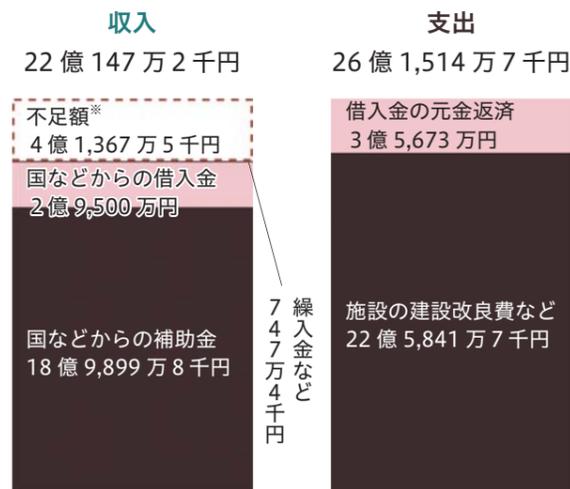
配水本管

土手町に敷設している配水本管を耐震性のあるものに替えました。

## 公共下水道事業

### 下水道施設を整備するための経費と財源

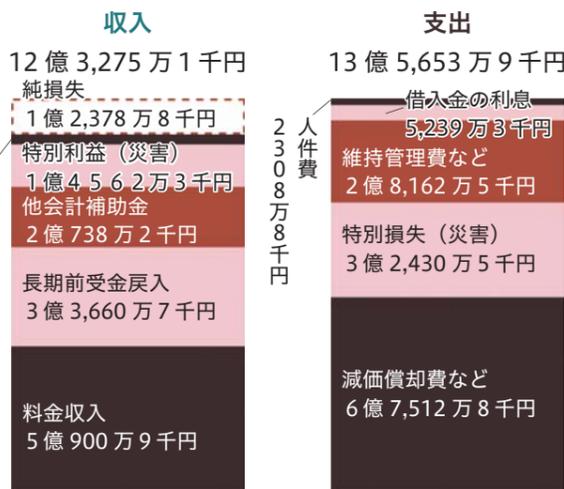
〔資本的収支〕(税込み)



繰入金など  
747万4千円

### 1年間の営業活動の経費と財源

〔収益的収支〕(税抜き)



人件費  
2308万8千円

令和4年度 人吉浄水苑災害復旧工事 12億5,615万円



浸水を防ぐための扉を耐水化

令和2年7月豪雨で浸水した建物の復旧工事を行いました。

※不足額は、減価償却費など内部に留保している資金で補てんしました。

問合せ 水道事業について 市水道課経営係 (☎22-2111 内線2313)  
 公共下水道事業について 市下水道課庶務係 (☎22-2111 内線2321)

## 相良町災害公営住宅が完成し、1月から入居を開始します

令和2年7月豪雨で被災した人たちの恒久的な住まいとなる災害公営住宅が相良町(旧人吉球磨能力開発センター跡地)に完成し、令和5年12月2・3日に内覧会、12月10日に落成式を行いました。  
 3棟6階建て(うち1棟は5階建て)で、間取り4タイプの120戸の部屋に加え、入居者や地域住民のコミュニティーの場として、サロンや集会所を整備しています。



問合せ 市住宅政策課市営住宅係 (☎22-2111 内線2231)

## 復興デザイン連続講演会を開催しています

市では、復興まちづくりのヒントになるよう、まちの活性化などの成功事例に関わった実践者を講師として招き、「復興デザイン連続講演会」を3回に渡り開催しています。  
 第1回(令和5年11月20日開催)は「広報活動」をテーマに、tarakusa株式会社(東京都)の柿原優紀さんが、情報発信の考え方や全国の事例などについて講演。第2回(令和5年12月12日開催)は「公共空間の活用」をテーマに、岡崎市役所(愛知県)の中川健太さんと studio36の畑克敏さんが、

行政と民間がそれぞれの立場で連携して取り組むまちづくりの先進事例について話しました。現在、第3回の参加者を募集中です。ぜひご参加ください。  
**復興デザイン連続講演会第3回**  
**日時** 1月16日(火) 午後2時~3時  
**講師** 株式会社コーミン 代表取締役 入江 智子さん  
**テーマ** 公民連携について  
 ※事前申込制。市復興支援課の窓口や電話、電子メールで申し込んでください。1月11日(木)締切。定員100人。



▲まちの今とこれからを伝える方法について講演する柿原優紀さん



▲まちづくりの先進事例に民間事業者や市職員などが熱心に耳を傾けた



▲参加者からの質問に笑顔を見せる中川健太さんと畑克敏さん

申込・問合せ 市復興支援課まちづくり推進係 (☎22-2111 内線3114)  
 電子メール fukkousien@hitoyoshi.kumamoto.jp

## しろみ 城見庭園利活用検討ワークショップを開催します

市では、復興まちづくり計画に基づき、城見庭園(七日町)がこれからも市民の皆さんに愛され、憩いの場所となるように利活用の検討を進めています。城見庭園の今後のあり方や利活用策について、皆さんの意見をぜひ聞かせてください。

**城見庭園利活用検討ワークショップ**  
**日時** 2月6日(火) 午後6時~  
**場所** 市役所3階301・302会議室  
 ※事前申込制。市復興支援課に電話で申し込んでください。1月30日(火)締切。定員30人。

申込・問合せ 市復興支援課まちづくり推進係 (☎22-2111 内線3114)